

平成25年度  
第3年次学生募集要項



豊橋技術科学大学

## 第3年次特別推薦入試について

特別推薦入試の推薦要件は、平成24年度高等専門学校卒業見込み者のうち、次の条件をすべて満たし、学校長が責任を持って推薦できる者としします。

- ① 次世代のリーダー※となる素質があると認められる者
- ② 人物、能力が極めて優秀で、心身ともに健康であると認められる者
- ③ 全体の評定平均値が4.3以上(A判定以上)で、かつ、4年次の成績席次順位が、各学科で第1位から第3位までの者

なお、本学が学部と大学院博士前期課程までの一貫教育を行っていることから、原則として、大学院への進学を希望している学生をご推薦ください。

出願方法等の詳細は本募集要項の「Ⅱ. 出願及び入学試験の方法等 1. 特別推薦入試(1~4頁)」をご覧ください。

### 1. 特別措置

- (1) 入学料及び授業料(学部2年間)を全額免除します。
- (2) 学生宿舎への入居を優先的に行います(希望者で学部2年間)。
- (3) 学部第3年次から研究室に配属します(希望者)。
- (4) 海外研修の優先的派遣を行います(希望者)。
- (5) 国際交流センター等で実施する各種講座が優先的に受講できます(希望者)。

### 2. その他

- (1) 特別推薦入試の合格者とならなかった者については、本人の希望により、「推薦入試」、「学力入試」又は「外国人留学生入試」のいずれかの受験を認めます。その際の出願書類及び検定料は不要です。
- (2) 授業料免除及び各種特別措置については、入学後の成績及び素行等に問題がある者又は進学意欲がないと認められる者は、これを取り消すことがあります。

※「次世代のリーダー」について(高等専門学校へのお願い)

推薦される学生(候補者)には学業で優れているだけでなく、下記のような資質のうちのいくつかが備わっていることが期待されます。

1. 解決すべき問題や課題に対して自ら考えを産み出す力を持っている
2. 自分の思いや考えをしっかりと相手に伝える力を持っている
3. 考えやアイデアを実行に移す行動力、実行力を持っている
4. 仲間と共に物事を進める協調性、或いは仲間を引っ張る指導力がある
5. 新しいことへ挑戦する積極性、向上心がある
6. 困難な状況でもことをやりぬく忍耐力、精神力がある

推薦にあたっては、候補者の高専時代における勉学、寮生活、学校行事、クラブ活動、生徒会活動、地域活動などでの様子や実績(例えばキャプテンをつとめたとか表彰された記録など)や、候補者の人間的な魅力(例えば、仲間からの人望がある、他人への気配りができる、責任感が強い、バランス感覚のある判断ができる、決断力があるなど)などを例示しながら候補者をご推薦願います。

※※特別推薦入試に関するお問い合わせ先：入試課入試係(要項裏表紙記載)※※

## 豊橋技術科学大学工学部入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)

本学では、豊かな人間性と国際的視野および自然と共生する心を持つ実践的・創造的・指導的能力に加え、高度技術開発能力を備えた国際的に活躍できる上級技術者、持続的発展可能型社会に貢献できる挑戦的技術者を養成するために、特色ある技術科学教育を行うとともに、次の時代を先導する先端的技術科学の研究を行っています。

本学は、次のような学生を広く求めます。

1. 人と自然を愛し、地域社会や国際社会に貢献する志を持つ人
2. 技術や科学を探究する志を持ち、それらの学習に必要な基礎学力のある人
3. 自ら積極的に学び、考え、行動し、技術科学の新しい地平を切り拓く志を持つ人

## 各課程の入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)

### 〔機械工学課程〕

機械工学課程では、機械工学の基盤となる力学、制御、システム工学、材料工学、生産加工学、エネルギー変換工学等の諸学問について、基礎的知識を持ち、それらの知識を「ものづくり」に展開できる意欲と能力を持った実践的・創造的・指導的能力を備えた技術者の養成を目指しています。

そのため、次のような学生を広く求めます。

- ・ものづくりに強い関心を持ち、その発展に寄与する意欲がある人
- ・自然科学、数学、情報技術に関する既習内容を理解し、それらを応用したい人
- ・機械工学の知識や技術に強い関心を持ち、機械工学全般について幅広い知識の獲得と、主体的に学ぶ意欲のある人

#### (入学までに履修が望まれる教科・科目等)

各高等専門学校等が定める教育課程に従い、すべての教科・科目について、大学で勉学をすすめるために必要な基礎を履修していることが望まれます。特に、機械工学の授業内容を理解するために、英語、数学などの教養基礎科目並びに各高等専門学校等が定める専門基礎科目に関して理解しておくことが望まれます。

なお、数学に関しては、未履修内容であっても、関数・数列、ベクトル・行列、微分・積分については、入学後に重要となるので基礎的内容を自習しておくことが望まれます。

### 〔電気・電子情報工学課程〕

電気・電子情報工学課程では、電気・電子情報工学分野の発展を支える電気電子材料やエネルギーシステムなどの基盤技術分野や、集積化した電子デバイスやセンサー分野、無線通信システムや情報ネットワークなどの情報通信技術分野で活躍できる、実践的・創造的・指導的能力を備えた技術者の養成を目指しています。そのため、次のような学生を広く求めます。

- ・電気・電子工学、情報通信工学、物質材料科学に関する知識や技術に強い関心を持つ人
- ・旺盛な好奇心を持ち、能動的で自覚的に勉学に取り組む意欲がある人
- ・技術を科学的にとらえるための数学と物理学の基礎を理解し応用できる人
- ・英語及び国語の学習に積極的に取り組み高度な表現力を養おうと考える人

#### (入学までに履修が望まれる教科・科目等)

各高等専門学校等が定める教育課程に従い、すべての教科・科目について、大学での勉学の基礎を履修しておくことが望まれます。

特に、電気・電子情報工学の授業内容を理解するために、英語、数学などの教養基礎科目並びに各高等専門学校等が定める専門基礎科目に関して理解しておくことが望まれます。

## 〔情報・知能工学課程〕

情報・知能工学課程では、次世代の高度・大規模情報システムのための技術、生命・自然・社会の知に基づく新しい情報科学及びこれらの応用技術を修得し、あらゆる産業分野において先端情報システムの創造を担うことができる、実践力・創造力・指導力を備えた技術者の養成を目指しています。

そのため、次のような学生を広く求めます。

- ・情報工学・情報通信工学並びに情報科学に広く興味を持ち、それらの最先端分野の開拓や応用分野への展開に意欲がある人
- ・自然科学、数学、情報に関する基礎的な知識、論理的思考能力を持つ人
- ・国際コミュニケーション能力を身につけ、国内外での活躍を志す人

### （入学までに履修が望まれる教科・科目等）

コミュニケーション能力として、相手に自分の考えを説明する力があることが望まれます。

各高等専門学校等が定める教育課程に従い、すべての教科・科目について、大学での勉学の基礎を履修しておくことが望まれますが、特に情報・知能工学における授業内容を理解するために、英語、下記の分野の数学及び下記の分野の専門科目に関して理解しておくことが望まれます。

数 学：解析，代数，確率

専 門：論理回路，プログラミング

## 〔環境・生命工学課程〕

環境・生命工学課程では、生命科学、応用化学、環境科学分野に関する基礎的知識を持ち、それらの知識を専門として深めることで次世代を支える技術として展開できる意欲と能力を持った実践的・創造力・指導的能力を備えた技術者の養成を目指しています。そのため、次のような学生を広く求めます。

- ・人類と自然との共存を基盤とする持続可能社会の構築・発展に貢献できる技術者を志す人
- ・生命科学・応用化学・環境科学の分野の先端技術・知識を活用できる技術者を志す人
- ・国際コミュニケーション能力を身につけ、国内外で活躍できる技術者を志す人

### （入学までに履修が望まれる教科・科目等）

各高等専門学校等が定める教育課程に従い、すべての教科・科目について、大学での勉学をすすめるために必要な基礎を履修していることが望まれます。特に、出身学科に関連する専門理工系科目とともに、数学、国語、英語に関して十分に内容を理解していることが望まれます。

## 〔建築・都市システム学課程〕

建築・都市システム学課程では、建築分野と社会基盤分野の専門技術をバランスよく修得し、都市・地域の建築・社会基盤施設及びそれらを取りまく環境を、将来を見据えてデザインするとともに、それらをシステムとしてマネジメントするための能力を有する実践的・創造的・指導的能力を備えた技術者の養成を目指しています。そのため、次のような学生を広く求めます。

- ・自然環境、社会システム、地域文化など人間生活に関わる幅広い問題について関心を持つ知的好奇心の豊かな人
- ・建築・社会基盤分野の諸問題の論理的解明について学ぶことのできる基礎力を身につけた人
- ・創意工夫をこらした発想に富み、難しい問題に対しても主体的、積極的に取り組む意欲がある人

### （入学までに履修が望まれる教科・科目等）

各高等専門学校等が定める教育課程に従い、すべての教科・科目について、大学で勉学をすすめるために必要な基礎を履修していることが望まれます。

特に、建築・都市システム学における授業内容を理解するために必要な教科である建築学、土木工学の専門科目とともに、数学、理科、国語、英語に関して学んだ内容を理解していることが望まれます。

# 目 次

|                             |    |
|-----------------------------|----|
| I. 募集人員                     | 1  |
| II. 出願及び入学試験の方法等            | 1  |
| 1. 特別推薦入試                   |    |
| (1) 出願資格                    | 1  |
| (2) 課程への配属・選定               | 1  |
| (3) 願書受付期間                  | 2  |
| (4) 出願手続                    | 2  |
| (5) 選抜の方法                   | 3  |
| (6) 合格者の発表                  | 3  |
| (7) 入学確約書                   | 3  |
| (8) 特別推薦入試で合格者とならなかった場合の取扱い | 3  |
| 2. 推薦入試                     |    |
| (1) 出願資格                    | 4  |
| (2) 課程の選定                   | 4  |
| (3) 願書受付期間                  | 4  |
| (4) 出願手続                    | 4  |
| (5) 選抜の方法                   | 5  |
| (6) 合格者の発表                  | 5  |
| (7) 入学確約書                   | 5  |
| (8) 推薦入試で合格者とならなかった場合の取扱い   | 5  |
| 3. 学力入試                     |    |
| (1) 出願資格                    | 7  |
| (2) 課程の選定                   | 7  |
| (3) 願書受付期間                  | 7  |
| (4) 出願手続                    | 8  |
| (5) 選抜の方法                   | 9  |
| (6) 学力検査の日時・場所              | 12 |
| (7) 合格者の発表                  | 12 |
| 4. 外国人留学生入試                 |    |
| (1) 出願資格                    | 13 |
| (2) 課程の選定                   | 13 |
| (3) 願書受付期間                  | 13 |
| (4) 出願手続                    | 13 |
| (5) 選抜の方法                   | 13 |
| (6) 学力検査の日時・場所              | 14 |
| (7) 合格者の発表                  | 14 |
| 5. 社会人入試                    |    |
| (1) 出願資格                    | 15 |
| (2) 課程の選定                   | 15 |
| (3) 願書受付期間                  | 15 |
| (4) 出願手続                    | 15 |
| (5) 選抜の方法                   | 15 |
| (6) 学力検査、口述試験及び面接の日時・場所     | 16 |
| (7) 合格者の発表                  | 16 |
| (8) 入学後の取扱い                 | 16 |
| III. 受験者心得                  | 17 |
| IV. 入学試験に関する問い合わせ先          | 17 |
| V. 納入経費（予定額）                | 18 |
| VI. その他                     | 18 |
| VII. コード表                   | 19 |

## ◎添付用紙及び封筒

- |                           |                        |
|---------------------------|------------------------|
| ・ 入学志願票、受験票、写真票           | ・ 推 薦 書（社会人入試の志願者）     |
| ・ 検定料払込書                  | ・ 社会人入試・面接票（社会人入試の志願者） |
| ・ 推 薦 書（特別推薦・推薦入試の志願者）    | ・ 連絡用宛名シール             |
| ・ 調 査 書（特別推薦・推薦・学力入試の志願者） | ・ 入学志願票等出願用封筒          |
| ・ 記 述 票（特別推薦・推薦入試の志願者）    |                        |

# 第3年次 学生募集要項

第3年次の入学者の選抜は、「特別推薦入試」、「推薦入試」、「学力入試」、「外国人留学生入試」及び「社会人入試」の5つの方法で行います。

## I. 募集人員

各入試及び課程別の募集人員は、下表のとおりです。

各課程の内容については、大学案内を参照してください。

(人)

| 学部  | 課程         | 入 試 区 分 |      |     |     |        |       |
|-----|------------|---------|------|-----|-----|--------|-------|
|     |            | 募集人員    | 特別推薦 | 推 薦 | 学 力 | 外国人留学生 | 社 会 人 |
| 工学部 | 機 械 工 学    | 95      | 15   | 47  | 48  | 若干名    | 若干名   |
|     | 電気・電子情報工学  | 80      |      | 40  | 40  | 若干名    | 若干名   |
|     | 情報・知能工学    | 80      |      | 40  | 40  | 若干名    | 若干名   |
|     | 環境・生命工学    | 55      |      | 27  | 28  | 若干名    | 若干名   |
|     | 建築・都市システム学 | 50      |      | 25  | 25  | 若干名    | 若干名   |
| 合 計 | 360        | 179     | 181  | 若干名 | 若干名 |        |       |

(注) 1. 特別推薦入試は、各課程を区別せず一括して入学者を募集します。

2. 推薦入試の各課程の人数は、特別推薦入試分(15人)を含みます。

3. 特別推薦入試の所属課程は、本人が希望する課程とします。

なお、平成25年度商船高等専門学校及び高等専門学校の商船学科卒業見込み者の募集については、以下の点にご留意ください。

①「特別推薦入試」及び「推薦入試」の希望・志望課程については、6ページ【対応学科表】によりますのでご注意ください。

②「学力入試」及び「外国人留学生入試」については、すべての課程で受験ができます。

## II. 出願及び入学試験の方法等

### 1. 特別推薦入試

#### (1) 出 願 資 格

平成24年度高等専門学校卒業見込み者（ただし、商船高等専門学校及び高等専門学校の商船学科については、平成25年度卒業見込み者）のうち、次の条件をすべて満たし、出身学校長が責任をもって推薦できる者としてします。

- ① 次世代のリーダーとなる素質があると認められる者
- ② 人物、学力が極めて優秀で、心身ともに健康であると認められる者
- ③ 全体の評定平均値が4.3以上で、かつ、第4年次の成績席次順位が、各学科で第1位から第3位までの者

なお、この場合、同一人を他の国公立大学と重複して推薦できません。

#### (2) 課程への配属・選定

「I. 募集人員」に示す課程の中から、希望する課程に配属します。

ただし、配属希望の課程は、6ページの【対応学科表】に示す対応学科の課程に限ります。

なお、合格者とならなかった場合で、「推薦入試」、「学力入試」又は「外国人留学生入試」の受験を希望する者は、第2希望課程まで選ぶことができます。

### (3) 願書受付期間

平成24年5月8日(火)～平成24年5月16日(水) 17時までに本学必着のこと。

出願は郵送に限ります。郵便事情を考慮して余裕をもって郵送してください。

出願期限後に到着したものは、受理できませんので注意してください。

ただし、5月15日(火)までの発信局の消印(日本国内の郵便の消印に限る)のある書留速達郵便に限り、出願期限以降に到着した場合でも受理します。

### (4) 出願手続

#### ア. 出願書類等

| 書類等                        | 摘要  |
|----------------------------|---|
| ①入学志願票                     | 所定の用紙に必要事項を本人が記入してください。(裏面の記入要領を参照してください。)  |
| ②受験票・写真票                   | 所定の用紙に必要事項を本人が記入し、受験票の裏面には50円分の郵便切手を貼付の上、郵便番号、住所及び氏名を正確に記入してください。<br>写真票には、写真(正面上半身脱帽、縦40mm×横30mm、出願前3か月以内に撮影したもの)を貼付してください。  |
| ③推薦書                       | 所定の用紙により、出身学校長が作成したもの。  |
| ④調査書                       | 所定の用紙により、出身学校長が作成し、成績証明書を添付のうえ厳封したもの。<br>高等専門学校へ編入学した者については、出身高等学校長が作成し、厳封した調査書も併せて提出してください。<br>※ただし、出身高等学校が外国の場合は、出身高等学校作成の成績証明書の原本もしくは出身国における卒業時統一試験の成績証明書の原本を併せて提出してください。<br>(注) 1. いずれも出身学校による原本証明可<br>2. いずれも日本語又は英語で作成されたもの   |
| ⑤記述票                       | 所定の用紙により、本人が記入したもの。   |
| ⑥検定料                       | <b>30,000円</b><br>この学生募集要項に綴じ込んである「検定料払込書」を使用し、郵便局の窓口で払い込んでください。<br>払い込みにあたっての留意事項は、次のとおりです。<br>(1)「※」が付されている部分に、受験する区分(○で囲む)、第1志望課程(特別推薦入試志願者は不要)、入学志願者(本人)の住所、氏名(フリガナ)及び電話番号を正確に記入してください。<br>(2)「振替払込請求書兼受領証」及び「検定料受付証明書」を郵便局の受付窓口で受け取る際には、必ず「日附印」が押されているか確認してください。<br>(3)「検定料受付証明書」は、必ず入学志願票所定の位置に貼り付けてください。<br>(4)出身学校において、日本政府(文部科学省)国費留学生として奨学金を受給している者についても、検定料は必要です。(本学の入学者選抜に合格し、入学することを前提とした奨学金の延長申請をしている者については、延長決定後、検定料を返還します。決定通知受領後、本学入試課へ申し出てください。なお、検定料の返還は本学に入学する場合に限ります。) |
| ⑦連絡用宛名シール                  | 所定の用紙に志願者の住所、氏名及び郵便番号を記入してください。住所欄には、出願時から入学決定時までの間に、必要な郵便物を受け取ることができる場所を記入してください。  |
| ⑧その他(該当者のみ)<br>登録原票記載事項証明書 | 現在、日本国内に在住している外国人は、市区町村長が交付する登録原票記載事項証明書(在留資格が明示されたもの)を提出してください。  |

(注) 1. 「所定の用紙」については当要項巻末に添付の試験種別に対応するものを使用してください。  
(特別推薦入試は黄色の用紙、推薦入試は白色の用紙です。)

2. 出願書類は、黒インク又は黒ボールペンで記入してください。

3. 一度納入された検定料は返還しません。

4. 出願書類に不備がある場合は受理しません。

5. 一度受理した出願書類は返還しません。また、出願書類提出後は、記載事項の変更は認めません。ただし、出願後に現住所(連絡先)に変更が生じた場合には、速やかに届け出てください。



## イ. 出願方法

出願は、2ページ(4)アの出願書類等を出身高等専門学校でとりまとめのうえ、書留速達郵便で郵送してください。なお、郵送以外での出願は受理しません。

志願者ごとに本学所定の出願用封筒を使用してください。なお複数の志願者がある場合は、志願者ごとに本学所定の出願用封筒に入れ、それを一括して任意の封筒に入れて、書留速達郵便で送付してください。(任意の封筒の表面には「第3年次編入学願書在中」と朱書きしてください。)

(出願書類等の郵送先)

〒441-8580 豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1  
豊橋技術科学大学 入試課入試係

## ウ. 受験票等の送付

出願書類等を受理したときは、推薦された志願者本人の連絡用宛名シールの宛先に受験票等を送付します。

## (5) 選抜の方法

入学者の選抜は、出身学校長から提出された推薦書・調査書及び面接等により総合判定します。

### ① 面接

勉学意欲、技術科学への関心、自己PR等により、本学学生としての適性を判断します。

### ② 評価基準

人物、能力及び本学での勉学意欲並びにその適性等を評価します。

### ③ 面接日時・場所

日 時：平成24年6月4日(月)～6月6日(水)までの間の1日

\*面接日時については、受験票でお知らせします。

場 所：豊橋技術科学大学 事務局3階

### ④ 配点

面 接 90点、推薦書・調査書 30点、計 120点

## (6) 合格者の発表

平成24年6月15日(金)10時に本学において、合格者の受験番号を掲示発表します。

合格者には「合格通知書」を本人に通知するとともに、併せて選考結果を推薦学校長に文書で通知します。また、参考として本学ホームページ(入試情報)にも、同日11時に合格者の受験番号を掲載します。電話等による合否の照会には、一切応じません。

## (7) 入学確約書

合格者は、平成24年7月13日(金)までに「入学確約書」(合格者に送付します)を入試課に提出してください。「入学確約書」を提出した者には、平成25年1月中旬に入学手続の詳細を通知します。

なお、「入学確約書」を提出しない者は、本学に入学の意志がないものとして取り扱います。

## (8) 特別推薦入試で合格者とならなかった場合の取扱い

ア)「特別推薦入試」の結果、合格者とならなかった者で「推薦入試」、「学力入試」又は「外国人留学生入試」の受験を希望する者については、あらかじめ入学志願票(9欄)の受験希望の有無欄で、希望有とした者に限り、受験することができます。この場合、**出願書類及び検定料は不要**です。

イ)「推薦入試」の受験希望者は、「I. 募集人員」に示す課程の中から、第2志望課程まで選ぶことができます。ただし、6ページの【対応学科表】に示す対応学科の課程に限ります。

ウ)「学力入試」及び「外国人留学生入試」の受験希望者は、「I. 募集人員」に示す課程の中から、第2志望課程まで選ぶことができます。また、受験する学力検査(専門科目)の試験科目についても、11ページの《志望課程別専門科目表》に示す選択科目の中から選定してください。

## 2. 推薦入試

### (1) 出願資格

平成24年度高等専門学校卒業見込みの者（ただし、商船高等専門学校及び高等専門学校の商船学科については、平成25年度卒業見込みの者）で、在学中の成績が上位に属し、人物、学力が優秀で、心身ともに健康であると認められ、出身学校長が責任をもって推薦できる者とします。

なお、この場合、同一人を他の国公立大学と重複して推薦できません。

### (2) 課程の選定

「I. 募集人員」に示す課程の中から、第2志望課程まで選ぶことができます。

ただし、6ページの【対応学科表】に示す対応学科の課程に限ります。

### (3) 願書受付期間

平成24年5月8日（火）～平成24年5月16日（水）17時までに本学必着のこと。

出願は郵送に限ります。郵便事情を考慮して余裕をもって郵送してください。

出願期限後に到着したものは、受理できませんので注意してください。

ただし、5月15日（火）までの発信局の消印（日本国内の郵便の消印に限る）のある書留速達郵便に限り、出願期限以降に到着した場合でも受理します。

### (4) 出願手続

#### ア. 出願書類等

| 書類等      | 摘要  |
|----------|---|
| ①入学志願票   | 所定の用紙に必要事項を本人が記入してください。（裏面の記入要領を参照してください。）  |
| ②受験票・写真票 | 所定の用紙に必要事項を本人が記入し、受験票の裏面には50円分の郵便切手を貼付の上、郵便番号、住所及び氏名を正確に記入してください。<br>写真票には、写真（正面上半身脱帽、縦40mm×横30mm、出願前3か月以内に撮影したもの）を貼付してください。  |
| ③推薦書     | 所定の用紙により、出身学校長が作成したもの。  |
| ④調査書     | 所定の用紙により、出身学校長が作成し、成績証明書を添付のうえ厳封したもの。<br>高等専門学校へ編入学した者については、出身高等学校長が作成し、厳封した調査書も併せて提出してください。<br>※ただし、出身高等学校が外国の場合は、出身高等学校作成の成績証明書の原本もしくは出身国における卒業時統一試験の成績証明書の原本を併せて提出してください。<br>(注) 1. いずれも出身学校による原本証明可<br>2. いずれも日本語又は英語で作成されたもの   |
| ⑤記述票     | 所定の用紙により、本人が記入したもの。   |
| ⑥検定料     | 30,000円<br>この学生募集要項に綴じ込んである「検定料払込書」を使用し、郵便局の窓口で払い込んでください。<br>払い込みにあたっての留意事項は、次のとおりです。<br>(1)「※」が付されている部分に、受験する区分（○で囲む）、第1志望課程（特別推薦入試志願者は不要）、入学志願者（本人）の住所、氏名（フリガナ）及び電話番号を正確に記入してください。<br>(2)「振替払込請求書兼受領証」及び「検定料受付証明書」を郵便局の受付窓口で受け取る際には、必ず「日附印」が押されているか確認してください。<br>(3)「検定料受付証明書」は、必ず入学志願票所定の位置に貼り付けてください。<br>(4) 出身学校において、日本政府（文部科学省）国費留学生として奨学金を受給している者についても、検定料は必要です。（本学の入学者選抜に合格し、入学することを前提とした奨学金の延長申請をしている者については、延長決定後、検定料を返還します。決定通知受領後、本学入試課へ申し出てください。なお、検定料の返還は本学に入学する場合に限ります。） |

|                            |  |
|----------------------------|--|
| ⑦連絡用宛名シール                  | 所定の用紙に志願者の住所、氏名及び郵便番号を記入してください。住所欄には、出願時から入学決定時までの間に、必要な郵便物を受け取ることができる場所を記入してください。 |
| ⑧その他（該当者のみ）<br>登録原票記載事項証明書 | 現在、日本国内に在住している外国人は、市区町村長が交付する登録原票記載事項証明書（在留資格が明示されたもの）を提出してください。                   |

- (注) 1. 「所定の用紙」については当要項巻末に添付の試験種別に対応するものを使用してください。  
(特別推薦入試は黄色の用紙、推薦入試は白色の用紙です。)
2. 出願書類は、黒インク又は黒ボールペンで記入してください。
  3. 一度納入された検定料は返還しません。
  4. 出願書類に不備がある場合は受理しません。
  5. 一度受理した出願書類は返還しません。また、出願書類提出後は、記載事項の変更は認めません。ただし、出願後に現住所（連絡先）に変更が生じた場合には、速やかに届け出てください。

#### イ. 出願方法

出願は、4ページ(4)アの出願書類等を出身高等専門学校でとりまとめのうえ、書留速達郵便で郵送してください。なお、郵送以外での出願は受理しません。

志願者ごとに本学所定の出願用封筒を使用してください。なお複数の志願者がある場合は、志願者ごとに本学所定の出願用封筒に入れ、それを一括して任意の封筒に入れて、**書留速達郵便**で送付してください。（任意の封筒の表面には「**第3年次編入学願書在中**」と朱書きしてください。）

(出願書類等の郵送先)

〒441-8580 豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1  
豊橋技術科学大学 入試課入試係

#### ウ. 受験票等の送付

出願書類等を受理したときは、推薦された志願者本人の連絡用宛名シールの宛先に受験票等を送付します。

#### (5) 選抜の方法

入学者の選抜は、書類選考のみとし、出身学校長から提出された推薦書及び調査書等により総合判定します。

#### (6) 合格者の発表

平成24年6月15日(金)10時に本学において、合格者の受験番号を掲示発表します。

合格者には「合格通知書」を本人に通知するとともに、併せて選考結果を推薦学校長に文書で通知します。また、参考として本学ホームページ(入試情報)にも、同日11時に合格者の受験番号を掲載します。電話等による合否の照会には、一切応じません。

#### (7) 入学確約書

合格者は、平成24年7月13日(金)までに「入学確約書」(合格者に送付します)を入試課に提出してください。「入学確約書」を提出した者には、平成25年1月中旬に入学手続の詳細を通知します。

なお、「入学確約書」を提出しない者は、本学に入学の意志がないものとして取り扱います。

#### (8) 推薦入試で合格者とならなかった場合の取扱い

ア)「推薦入試」の結果、合格者とならなかった者で、「学力入試」又は「外国人留学生入試」の受験を希望する者については、あらかじめ入学志願票(12欄)の受験希望の有無欄で、**希望有**とした者に限り、受験することができます。この場合、**出願書類及び検定料は不要**です。

イ)「学力入試」及び「外国人留学生入試」の受験希望者は、「I. 募集人員」に示す課程の中から、第2志望課程まで選ぶことができます。また、受験する学力検査(専門科目)の試験科目についても、11ページの《志望課程別専門科目表》に示す選択科目の中から選定してください。

## 【対応学科表】

| 志 望 課 程                 | 対 応 学 科  |
|-------------------------|--|
| 機 械 工 学 課 程             | 機械工学科，機械システム工学科，機械電気工学科，機械電子工学科，電子制御工学科，電子機械工学科，材料工学科，制御情報工学科，電気工学科，情報工学科，物質工学科（材料系のみ該当），経営情報学科，航空工学科，電気電子工学科，電気情報工学科，電子メディア工学科，国際コミュニケーション情報工学科，システム制御工学科，環境材料工学科，電気電子システム工学科，電気・電子システム工学科，総合システム工学科（機械システムコース，電気情報系 電気・電子コース，電気情報系 情報コミュニケーションコース），総合工学システム学科（機械システムコース，システムデザインコース，メカトロニクスコース，電子情報コース，物質化学コース），ものづくり工学科（機械工学系 機械システム工学コース，機械工学系 生産システム工学コース，電気電子工学系 電気電子工学コース，情報工学系 電子情報工学コース，情報工学系 情報通信工学コース，総合工学系 ロボット工学コース，総合工学系 航空宇宙工学コース，総合工学系 医療福祉工学コース），商船学科 |
| 電 気 ・ 電 子 情 報 工 学 課 程   | 電気工学科，電子工学科，情報工学科，情報電子工学科，電子制御工学科，機械電気工学科，機械電子工学科，電子機械工学科，流通情報工学科，材料工学科，電子情報工学科，制御情報工学科，情報通信工学科，システム制御工学科，環境材料工学科，電気電子工学科，電気・電子システム工学科，電気情報工学科，電子メディア工学科，電気電子システム工学科，情報通信システム工学科，総合システム工学科（電気情報系 電気・電子コース，電気情報系 情報コミュニケーションコース），総合工学システム学科（電子情報コース），ものづくり工学科（電気電子工学系 電気電子工学コース），ものづくり工学科（情報工学系 電子情報工学コース），ものづくり工学科（情報工学系 情報通信工学コース），ものづくり工学科（総合工学系 医療福祉工学コース）  |
| 情 報 ・ 知 能 工 学 課 程       | 全 学 科  |
| 環 境 ・ 生 命 工 学 課 程       | 全 学 科  |
| 建 築 ・ 都 市 シ ス テ ム 学 課 程 | 全 学 科<br>a 群：建築学科，土木工学科，土木建築工学科，建設工学科，環境都市工学科，建設システム工学科，都市システム工学科，建設環境工学科，都市工学科，環境・建設工学科，総合システム工学科（都市創造系 都市環境コース，都市創造系 建築デザインコース），総合工学システム学科（環境都市システムコース）<br>b 群：上記以外のすべての学科（商船学科を含む。）・コース（*）  |

- (\*) 1. 当該高等専門学校のカリキュラム等を確認する必要がありますので，平成24年5月7日(月)までに入試課へ事前にご照会ください。  
2. 対応学科表に記載のない場合も同様に，事前にご照会ください。

### 3. 学 力 入 試

#### (1) 出 願 資 格

次の各号のいずれかに該当する者としてします。

- ア. 高等専門学校を卒業した者及び平成24年度卒業見込みの者（ただし、商船高等専門学校及び高等専門学校の商船学科については、平成25年度卒業見込みの者）
- イ. 短期大学を卒業した者及び平成24年度卒業見込みの者
- ウ. 大学において2年以上（休学期間を除く）在学し、65単位以上を修得した者及び平成25年3月31日までに修得見込みの者（平成25年3月31日に2年以上在学となる者を含む）
- エ. 専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者及び平成24年度修了見込みの者（ただし、学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者に限る。）
- オ. 外国の短期大学を卒業した者及び卒業見込みの者、又は外国の短期大学で課程を有し当該国の学校教育制度において教育施設として位置付けられた施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を我が国において修了した者及び修了見込みの者（ただし、学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）
- カ. 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者及び修了見込みの者
- キ. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を、我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者及び平成24年度までに修了見込みの者
- ク. ア～キ.と同等以上の資格のある者

- (注) 1. エ.の「文部科学大臣の定める基準」を満たすものとは、「修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上」です。
2. カ～ク.により出願する者は、出願資格を確認しますので、平成24年5月7日（月）までに入試課入試係へ事前にご照会ください。
3. ア～エ.により出願する者は、入学後に高等専門学校、短期大学、大学及び専修学校で既修得した単位の認定を行います。科目によってはその単位を認定できない場合もあります。  
なお、単位認定の結果によっては、本学の卒業までに3年以上在学しなければならない場合もあります。

#### (2) 課 程 の 選 定

1ページの「I. 募集人員」の課程の中から志望課程を選定してください。

志望課程は第2志望課程まで選定できます。

また、受験する学力検査（専門科目）の試験科目についても、11ページの《志望課程別専門科目表》に示す選択科目の中から選定してください。

#### (3) 願 書 受 付 期 間

平成24年5月8日（火）～平成24年5月16日（水）17時までに本学必着のこと。

出願は郵送に限ります。郵便事情を考慮して余裕をもって郵送してください。

出願期限後に到着したものは、受理できませんので注意してください。

ただし、5月15日（火）までの発信局の消印（日本国内の郵便の消印に限る）のある書留速達郵便に限り、出願期限以降に到着した場合でも受理します。

#### (4) 出願手続

##### ア. 出願書類等

| 書類等                                     | 摘要  |
|---|---|
| ①入学志願票                                  | 所定の用紙に必要事項を本人が記入してください。   |
| ②受験票・写真票                                | 所定の用紙に必要事項を本人が記入し、受験票の裏面には 50 円分の郵便切手を貼付の上、郵便番号、住所及び氏名を正確に記入してください。<br>写真票には、写真（正面上半身脱帽、縦40mm×横30mm、出願前 3 か月以内に撮影したもの）を貼付してください。  |
| ③調査書                                    | 所定の用紙により、出身学校長が作成し、成績証明書を添付のうえ厳封したもの。<br>なお、(1)出願資格ア.の者のうち、高等専門学校へ編入学した者及びイ.ウ.エ.の者は、出身高等学校長が作成し、厳封した調査書も併せて提出してください。<br>※ただし、出身高等学校が外国の場合は、出身高等学校作成の成績証明書の原本もしくは出身国における卒業時統一試験の成績証明書の原本を併せて提出してください。<br>〔 (注) 1. いずれも出身学校による原本証明可<br>2. いずれも日本語又は英語で作成されたもの 〕   |
| ④検定料                                    | <b>30,000円</b><br>この学生募集要項に綴じ込んである「検定料払込書」を使用し、郵便局の窓口で払い込んでください。<br>払い込みにあたっての留意事項は、次のとおりです。<br>(1)「※」が付されている部分に、受験する区分（○で囲む）、第1志望課程、入学志願者(本人)の住所、氏名(フリガナ)及び電話番号を正確に記入してください。<br>(2)「振替払込請求書兼受領証」及び「検定料受付証明書」を郵便局の受付窓口で受け取る際には、必ず「日附印」が押されているか確認してください。<br>(3)「検定料受付証明書」は、必ず入学志願票所定の位置に貼り付けてください。<br>(4) 出身学校において、日本政府(文部科学省)国費留学生として奨学金を受給している者についても、検定料は必要です。(本学の入学者選抜に合格し、入学することを前提とした奨学金の延長申請をしている者については、延長決定後、検定料を返還します。決定通知受領後、本学入試課へ申し出てください。なお、検定料の返還は、本学に入学する場合に限ります。) |
| ⑤連絡用宛名シール                               | 所定の用紙に志願者の住所、氏名及び郵便番号を記入してください。住所欄には、出願時から入学決定時までの間に必要な郵便物を受け取ることができる場所を記入してください。   |
| ⑥その他(該当者のみ)<br>a. 登録原票記載事項証明書<br>b. その他 | 現在、日本国内に在住している外国人は、市区町村長が交付する登録原票記載事項証明書(在留資格が明示されたもの)を提出してください。<br>なお、7ページ(1)の出願資格エ及びオ。(外国の短期大学を卒業した者及び卒業見込みの者を除く)に該当する者については、当該専修学校等が文部科学大臣の定める基準を満たすことを証明する書類(専修学校等が発行する証明書等)を提出してください。<br>また、出願資格カ〜クに該当する者については、その資格を証明する書類(出願資格確認の際、別途指示します)を提出してください。   |

- (注) 1. 出願書類は、黒インク又は黒ボールペンで記入してください。  
2. 一度納入された検定料は返還しません。  
3. 出願書類に不備がある場合は受理しません。  
4. 一度受理した出願書類は返還しません。また、出願書類提出後は、記載事項の変更は認めません。ただし、出願後に現住所(連絡先)に変更が生じた場合には、速やかに届け出てください。

イ. 出願書類一覧表

| 出願書類   | 出願資格<br>ア.の者 | 出願資格<br>イ.エ.オ.の者 | 出願資格<br>ウ.カ~ク.の者 |
|--|--------------|------------------|------------------|
| 入学志願票  | ○            | ○                | ○                |
| 受験票・写真票  | ○            | ○                | ○                |
| 出身学校の調査書                                       | ○            | ○                | ○                |
| 高等学校の調査書（外国の場合は、成績証明書もしくは出身国における卒業時統一試験の成績証明書） | △            | △                | △                |
| 連絡用宛名シール                                       | ○            | ○                | ○                |
| 登録原票記載事項証明書                                    | △            | △                | △                |
| 在学証明書  | △            | △                | △                |
| 履修科目証明書  | △            | △                | △                |
| 在籍期間証明書  | △            | △                | △                |

- (注) 1. △は、該当者のみです。  
2. 出願資格カ~ク.の者に係る出願書類については、出願資格確認の際、別途指示します。

ウ. 出願方法

出願は、8ページ(4)アの出願書類等を所定の出願用封筒により、書留速達郵便で行ってください。なお、郵送以外での出願は受理しません。

(出願書類等の郵送先)

〒441-8580 豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1  
豊橋技術科学大学 入試課入試係

エ. 受験票等の送付

出願書類等を受理したときは、入学志願票記載の現住所に受験票等を送付します。

(5) 選抜の方法

入学者の選抜は、学力検査及び出身学校長から提出された調査書等による総合判定で行います。学力検査の内容は、次のとおりです。

ア. 一般科目は、国語及び英語を行います。

イ. 専門科目は、下記の科目に関する筆記試験を行います。

ただし、環境・生命工学課程については、志望課程別専門科目は、筆記試験に代えて面接とします。

- ・応用数学
- ・志望課程別専門科目 (注)
- ・面接(環境・生命工学課程のみ) (注)

(注)11ページの《志望課程別専門科目表》を参照してください。

なお、学力検査科目等の配点は、次のとおりです。

・機械工学課程、電気・電子情報工学課程、情報・知能工学課程、建築・都市システム学課程の配点

| 科目 | 一般科目 |     | 専門科目 |           | 計   |
|----|------|-----|------|-----------|-----|
|    | 国語   | 英語  | 応用数学 | 志望課程別専門科目 |     |
| 配点 | 100  | 150 | 100  | 150       | 500 |

・環境・生命工学課程の配点

| 科目 | 一般科目 |     | 専門科目 |       | 計   |
|----|------|-----|------|-------|-----|
|    | 国語   | 英語  | 応用数学 | 面接(※) |     |
| 配点 | 100  | 150 | 100  | 150   | 500 |

(※)面接では、志望動機，勉学意欲，基礎学力，論理的な思考力及び表現力等を総合的に評価します。



## 《 志望課程別専門科目表 》

下記の表を参考にして、出願時①～⑦の科目(科目コード)のうちから、1つを選択してください。

なお、機械工学課程、電気・電子情報工学課程、情報・知能工学課程、環境・生命工学課程及び建築・都市システム学課程を第1志望課程とする者で、環境・生命工学課程を第2志望課程とする者については、同課程で実施する面接を受験する必要はありません。(第1志望課程で課している専門科目の筆記試験の受験により、面接の受験に代えます。)

| 第 1 志 望 課 程         | 第1志望選択科目                | 第1志望選択科目により第2志望とすることができる課程   |
|---------------------|-------------------------|--|
| 機 械 工 学             | ① ～ ④<br>のうちから<br>1 科 目 | 電気・電子情報工学課程 (③を選択の場合のみ)<br>情報・知能工学課程<br>環境・生命工学課程  |
| 電 気 ・ 電 子 情 報 工 学   | ③                       | 機械工学課程<br>情報・知能工学課程<br>環境・生命工学課程   |
| 情 報 ・ 知 能 工 学       | ① ～ ⑥<br>のうちから<br>1 科 目 | 機械工学課程 (①～④を選択の場合のみ)<br>電気・電子情報工学課程 (③を選択の場合のみ)<br>環境・生命工学課程<br>建築・都市システム学課程 (⑤・⑥を選択の場合のみ) |
| 環 境 ・ 生 命 工 学       | ⑦                       |  |
| 建 築 ・ 都 市 シ ス テ ム 学 | ⑤・⑥                     | 情報・知能工学課程<br>環境・生命工学課程   |

(注) 1. 表中の丸数字は、科目コードを示し、具体的な科目名等は次のとおりです。

- ① 機械工学に関する基本的専門科目
- ② 材料工学に関する基本的専門科目
- ③ 電気・電子情報工学に関する基本的専門科目
- ④ 情報・知能工学に関する基本的専門科目
- ⑤ 建築学に関する基本的専門科目
- ⑥ 土木工学に関する基本的専門科目
- ⑦ 面 接

2. 各科目の出題内容及び選択方法については、次のとおりです。

- ① 水力・流体力学，熱力学，材料力学及び加工学・材料学の4問を全て解答する。
- ② 材料学，材料力学（応力とひずみ），結晶学，平衡状態図，化学熱力学及び物理化学の6問を全て解答する。
- ③ 電磁気，電気回路，電子回路，情報通信及び物理化学から3問を選択して解答する。
- ④ 数学(解析，代数，確率)，論理回路及びプログラミング（データ構造とアルゴリズムを含む）から出題する。
- ⑤ 構造，環境及び計画の3分野から出題する。
- ⑥ 構造，水理・環境及び土木計画の3分野から出題する。

(6) 学力検査の日時・場所

| 月 日     | 科 目              | 時 間   | 場 所             |                            |
|---------|------------------|---|-----------------|----------------------------|
| 7月7日(土) | 一<br>般<br>科<br>目 | 国 語<br>9 : 00 ~ 10 : 00<br>(60分)              | 豊 橋 技 術 科 学 大 学 |                            |
|         |                  | 英 語<br>10 : 30 ~ 12 : 00<br>(リスニングを含む<br>90分) |                 |                            |
|         | 専<br>門<br>科<br>目 | 応用数学<br>13 : 00 ~ 14 : 00<br>(60分)            |                 |                            |
|         |                  | 志望課程別<br>専門科目<br>(環境・生命工学<br>課程を除く<br>全課程)    |                 | 14 : 30 ~ 16 : 00<br>(90分) |
|         |                  | 面 接<br>(環境・生命<br>工学課程)                        |                 | 14 : 30 ~                  |

(注) 受験にあたっては、17ページの「Ⅲ. 受験者心得」をよく読んでおいてください。

(7) 合格者の発表

平成24年7月20日(金)10時に本学において、合格者の受験番号を掲示発表するとともに、合格者には「合格通知書」をもって通知します。

また、参考として本学ホームページ(入試情報)にも、同日11時に合格者の受験番号を掲載します。

電話等による可否の照会には、一切応じません。

なお、合格者には、平成25年1月中旬に入学手続の詳細を通知します。

## 4. 外国人留学生入試

### (1) 出願資格

日本の出入国管理及び難民認定法に規定する「留学」の在留資格を有する者、又は大学入学後に在留資格を「留学」に変更可能な者で、7ページ(1)出願資格ア～ク.のいずれかに該当する者となります。

### (2) 課程の選定

7ページ(2)により、志望課程を選定してください。

### (3) 願書受付期間

平成24年5月8日(火)～平成24年5月16日(水) 17時までに本学必着のこと。

出願は郵送に限ります。郵便事情を考慮して余裕をもって郵送してください。

出願期限後に到着したものは、受理できませんので注意してください。

ただし、5月15日(火)までの発信局の消印(日本国内の郵便の消印に限る)のある書留速達郵便に限り、出願期限以降に到着した場合でも受理します。

### (4) 出願手続

8ページ(4)により、必要な書類を提出してください。

### (5) 選抜の方法

#### ア. 選抜の方法

選抜の方法については、9ページ(5)により行いますが、学力検査科目のうち、一般科目の「国語」は、免除します。

なお、学力検査科目等の配点は、次のとおりです。

#### ・機械工学課程、電気・電子情報工学課程、情報・知能工学課程、建築・都市システム学課程の配点

| 科目 | 一般科目 | 専門科目 |           | 計   |
|----|------|------|-----------|-----|
|    | 英語   | 応用数学 | 志望課程別専門科目 |     |
| 配点 | 150  | 100  | 150       | 400 |

#### ・環境・生命工学課程の配点

| 科目 | 一般科目 | 専門科目              | 計   |
|----|------|-------------------|-----|
|    | 英語   | 応用数学<br>面接<br>(※) |     |
| 配点 | 150  | 100<br>150        | 400 |

(※)面接では、志望動機、勉学意欲、基礎学力、論理的な思考力及び表現力等を総合的に評価します。

#### イ. 志望課程別専門科目

11ページの《志望課程別専門科目表》により、必要な科目(面接含む)を選択してください。

(6) 学力検査の日時・場所

| 月 日     | 科 目    |  | 時 間                                | 場 所      |
|---------|--------|--|------------------------------------|----------|
| 7月7日(土) | 一般科目   | 英 語  | 10:30 ~ 12:00<br>(リスニングを含む<br>90分) | 豊橋技術科学大学 |
|         | 専      | 応用数学                                       | 13:00 ~ 14:00<br>(60分)             |          |
|         | 門      | 志望課程別<br>専門科目<br>(環境・生命工学<br>課程を除く<br>全課程) | 14:30 ~ 16:00<br>(90分)             |          |
|         | 科<br>目 | 面 接<br>(環境・生命<br>工学課程)                     | 14:30 ~                            |          |

(注) 受験にあたっては、17ページの「Ⅲ. 受験者心得」をよく読んでおいてください。

(7) 合格者の発表

合格者の発表については、12ページ(7)により行います。

## 5. 社会人入試

### (1) 出願資格

7ページ(1)の出願資格ア～ク.により高等専門学校等を卒業した後、平成25年3月末までに同一の企業等に約2年以上正規職員として勤務し、勤務成績が優秀であると所属長により認められ、在職のまま入学を希望する者となります。

### (2) 課程の選定

7ページ(2)により、志望課程を選定してください。

### (3) 願書受付期間

平成24年5月8日(火)～平成24年5月16日(水) 17時までに本学必着のこと。

出願は郵送に限ります。郵便事情を考慮して余裕をもって郵送してください。

出願期限後に到着したものは、受理できませんので注意してください。

ただし、5月15日(火)までの発信局の消印(日本国内の郵便の消印に限る)のある書留速達郵便に限り、出願期限以降に到着した場合でも受理します。

### (4) 出願手続

8ページ(4)アの出願書類に加えて、下記の書類も併せて提出してください。

#### ア. 推薦書

所定の用紙に所属長が記入したもの。

#### イ. 業績報告書

在職中に志願者本人が行った業務内容の概要(様式は任意で1,000字以内。関係資料がある場合には添付してください)、その他、研究論文、技術報告及び特許・実用新案等、志願者本人の業績を示す文書の写し。

#### ウ. 受験承諾書

所属長が作成した受験承諾書(様式は任意)。

#### エ. 社会人入試・面接票

所定の用紙に志願者本人が記入したもの。

### (5) 選抜の方法

選抜の方法については、9ページ(5)により行いますが、学力検査科目のほかに、志望課程別専門科目の工学基礎及び提出された業績報告書の内容等について、口述試験及び面接を行います。なお、学力検査科目等の配点は、次のとおりです。

| 科目 | 一般科目 |     | 専門科目 | 口述試験<br>及び<br>面接 | 計   |
|----|------|-----|------|------------------|-----|
|    | 国語   | 英語  | 応用数学 |                  |     |
| 配点 | 100  | 150 | 100  | 150              | 500 |

(6) 学力検査, 口述試験及び面接の日時・場所

| 月 日     | 科 目              |            | 時 間                                    | 場 所             |
|---------|------------------|------------|--|-----------------|
| 7月7日(土) | 一<br>般<br>科<br>目 | 国 語        | 9 : 00 ~ 10 : 00<br>(60分)              | 豊 橋 技 術 科 学 大 学 |
|         |                  | 英 語        | 10 : 30 ~ 12 : 00<br>(リスニングを含む<br>90分) |                 |
|         | 専<br>門<br>科<br>目 | 応 用 学<br>数 | 13 : 00 ~ 14 : 00<br>(60分)             |                 |
|         | 口述試験及び面接         |            | 14 : 30 ~                              |                 |

(注) 受験にあたっては, 17ページの「Ⅲ. 受験者心得」をよく読んでおいてください。

(7) 合格者の発表

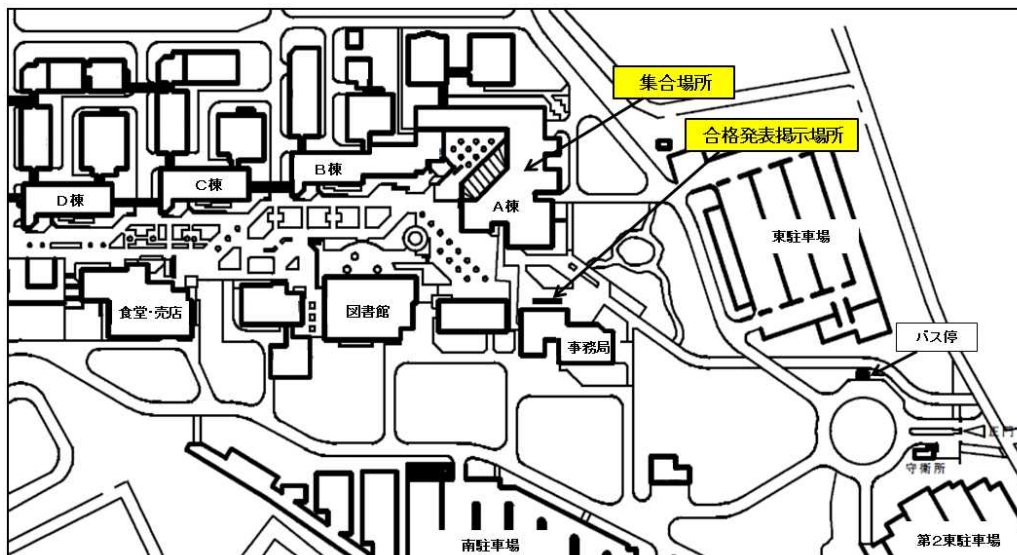
合格者の発表については, 12ページ(7)により行います。

(8) 入学後の取扱い

入学後の企業等における身分については, 当該所属企業等の定めによるものとします。

### Ⅲ. 受験者心得

- (1) 試験室については、当日案内図を掲示しますので、学力入試及び社会人入試の受験者は8時40分までに、外国人留学生入試の受験者は10時10分までに、本学のA棟へ集合してください。
- (2) 受験票を必ず持参してください。万一、紛失した場合又は持参しなかった場合には、直ちに届け出て再発行の手続をしてください。
- (3) 試験開始後20分までの入室は認めますが、それ以後の入室は一切認めません。
- (4) チャイムは、受験室入室終了時、試験開始時、試験終了時に鳴ります。
- (5) 解答用紙には、必ず黒鉛筆又はシャープペンシルで記入してください。
- (6) 出願時に選択した科目以外の科目で受験した場合は、無効となりますので注意してください。
- (7) 受験中、発言する必要がある場合は、手を挙げて合図し、監督者の許可を得てください。
- (8) 試験室において、不適切な行為があった者は、監督者が退室を命ずることがあります。
- (9) 計算機（電卓、計算機能のある時計等）、計算尺の使用は禁止します。
- (10) 携帯電話等は、試験室に入る前に電源を切り、かばん等に入れて、身につけないようにしてください。また、アラーム機能のある時計は、アラームの設定を解除しておいてください。
- (11) 病気その他事故が生じた時は、速やかに係員に申し出てその指示に従ってください。



### Ⅳ. 入学試験に関する問い合わせ先

本入学試験に関するお問い合わせ先は、下記のとおりです。

〒441-8580 豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1  
豊橋技術科学大学 入試課入試係  
電話：0532-44-6581  
E-mailアドレス：nyushi@office.tut.ac.jp  
ホームページアドレス：http://www.tut.ac.jp/

## V. 納 入 経 費 ( 予 定 額 )

・入 学 料 2 8 2,0 0 0 円

・授 業 料 5 3 5,8 0 0 円(年額)

(前期分：2 6 7,9 0 0 円，後期分：2 6 7,9 0 0 円)

なお，入学時及び在学中に納入経費の改定が行われた場合には，改定時から新しい入学料及び授業料が適用となります。

## VI. そ の 他

1. 身体に障害（学校教育法施行令第22条の3に定める身体障害の程度）がある者は，受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので，出願前にあらかじめ入試課入試係までお問い合わせください。
2. 志願者又は主たる家計支持者が自然災害等により，り災し，災害救助法の適用を受けた場合，各種入学試験（学部・大学院）において，検定料を免除することがあります。検定料免除の詳細については，本学ホームページでお知らせいたします。該当すると思われる場合は，事前に入試課入試係までお問い合わせください。



## Ⅶ コード表

### 学 校 名

| 学 校 名 | コード    | 学 校 名 | コード    | 学 校 名 | コード    | 学 校 名    | コード    |
|-------|--------|-------|--------|-------|--------|----------|--------|
| (高 専) |        | 福 井   | 18091C | 高 知   | 39091H | 東京都立産業技術 | 13493H |
| 函 館   | 01094E | 長 野   | 20091D | 久 留 米 | 40092A | 大阪府立大学   | 27491H |
| 苫 小 牧 | 01093G | 岐 阜   | 21091K | 有 明   | 40093K | 神戸市立     | 28491C |
| 釧 路   | 01091A | 沼 津   | 22091E | 北 九 州 | 40091C |          |        |
| 旭 川   | 01092J | 豊 田   | 23091A | 佐 世 保 | 42091D | サレジオ     | 13991C |
| 八 戸   | 02091F | 鈴 鹿   | 24092D | 熊 本   | 43093F | 金 沢      | 17991E |
| 一 関   | 03091A | 舞 鶴   | 26091G | 大 分   | 44091E | 近畿大学     | 24991C |
| 仙 台   | 04093C | 明 石   | 28091H | 都 城   | 45091A |          |        |
| 秋 田   | 05091B | 奈 良   | 29091C | 鹿 児 島 | 46091F |          |        |
| 鶴 岡   | 06091H | 和 歌 山 | 30091J | 沖 縄   | 47091A |          |        |
| 福 島   | 07091C | 米 子   | 31091D |       |        |          |        |
| 茨 城   | 08091J | 松 江   | 32091K |       |        |          |        |
| 小 山   | 09091D | 津 山   | 33091E |       |        | (短期大学)   | 91000X |
| 群 馬   | 10091K | 呉     | 34092J |       |        |          |        |
| 木 更 津 | 12091A | 徳 山   | 35091F |       |        | (大 学)    | 92000C |
| 東 京   | 13091F | 宇 部   | 35092D | 鳥羽商船  | 24091F |          |        |
| 長 岡   | 15091G | 阿 南   | 36091A | 広島商船  | 34091A | (専修学校)   | 94000D |
| 富 山   | 16093J | 香 川   | 37093C | 大島商船  | 35093B |          |        |
| 石 川   | 17091H | 新 居 浜 | 38091B | 弓削商船  | 38092A | (その他)    | 93000Y |

### 学 科 (50音順)

| 学 科 名                     | コード | 学 科 名                 | コード | 学 科 名             | コード |
|---------------------------|-----|-----------------------|-----|-------------------|-----|
| 応 用 化 学 科                 | 19  | 材 料 工 学 科             | 34  | 電 子 機 械 工 学 科     | 32  |
| 環 境 ・ 建 設 工 学 科           | 12  | シ ス テ ム 制 御 工 学 科     | 44  | 電 子 情 報 工 学 科     | 35  |
| 環 境 材 料 工 学 科             | 55  | 商 船 学 科               | 38  | 電 子 制 御 工 学 科     | 31  |
| 環 境 都 市 工 学 科             | 48  | 情 報 工 学 科             | 17  | 電 子 メ デ ィ ア 工 学 科 | 23  |
| 機 械 工 学 科                 | 11  | 情 報 通 信 工 学 科         | 39  | 都 市 工 学 科         | 52  |
| 機 械 シ ス テ ム 工 学 科         | 64  | 情 報 通 信 シ ス テ ム 工 学 科 | 24  | 都 市 シ ス テ ム 工 学 科 | 50  |
| 機 械 電 気 工 学 科             | 13  | 情 報 電 子 工 学 科         | 16  | 土 木 工 学 科         | 20  |
| 経 営 情 報 学 科               | 46  | 制 御 情 報 工 学 科         | 36  | 土 木 建 築 工 学 科     | 21  |
| 建 設 工 学 科                 | 45  | 生 物 応 用 化 学 科         | 25  | 物 質 工 学 科         | 27  |
| 建 設 環 境 工 学 科             | 51  | 電 気 工 学 科             | 14  | 物 質 化 学 工 学 科     | 26  |
| 建 設 シ ス テ ム 工 学 科         | 49  | 電 気 情 報 工 学 科         | 61  | メ デ ィ ア 情 報 工 学 科 | 18  |
| 建 築 学 科                   | 22  | 電 気 電 子 工 学 科         | 62  | 流 通 情 報 工 学 科     | 33  |
| 航 空 工 学 科                 | 37  | 電 気 電 子 シ ス テ ム 工 学 科 | 63  |                   |     |
| 国 際 ハ ン デ ィ ッ グ 情 報 工 学 科 | 53  | 電 子 工 学 科             | 15  | ( そ の 他 )         | 99  |

※ものづくり工学科（東京都立産業技術高専）、総合システム工学科（近畿大学工業高専）、総合工学システム学科（大阪府立大学工業高専）については次の表よりコース名に対応するコードを記入してください。

| 学 科 ・ コース名  | コード | 学 科 名          | コード | 学 科 名       | コード |
|-------------|-----|----------------|-----|-------------|-----|
| ものづくり工学科    |     | 総合システム工学科      |     | 総合工学システム学科  |     |
| 機械システム工学コース | 70  | 機械システムコース      | 80  | 機械システムコース   | 90  |
| 生産システム工学コース | 71  | 電気電子コース        | 81  | システムデザインコース | 91  |
| 電気電子工学コース   | 72  | 情報コミュニケーションコース | 82  | メカトロニクスコース  | 92  |
| 電子情報工学コース   | 73  | 都市環境コース        | 83  | 電子情報コース     | 93  |
| 情報通信工学コース   | 74  | 建築デザインコース      | 84  | 物質化学コース     | 94  |
| ロボット工学コース   | 75  |                |     | 環境都市システムコース | 95  |
| 航空宇宙工学コース   | 76  |                |     |             |     |
| 医療福祉工学コース   | 77  |                |     |             |     |

お問い合わせ先

〒441-8580

愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1  
豊橋技術科学大学 入試課入試係

TEL : 0532-44-6581

FAX : 0532-44-6582

E-mail : [nyushi@office.tut.ac.jp](mailto:nyushi@office.tut.ac.jp)